

滋賀県農業水利施設アセットマネジメント中長期計画について

1 滋賀県農業水利施設アセットマネジメント中長期計画（以下、「中長期計画」）の概要

- 農業水利施設アセットマネジメントは、農業水利施設を健全な姿で次世代に引き継ぐため、機能診断調査に基づく計画的な予防保全の取組を実施し、施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を目指すもの。

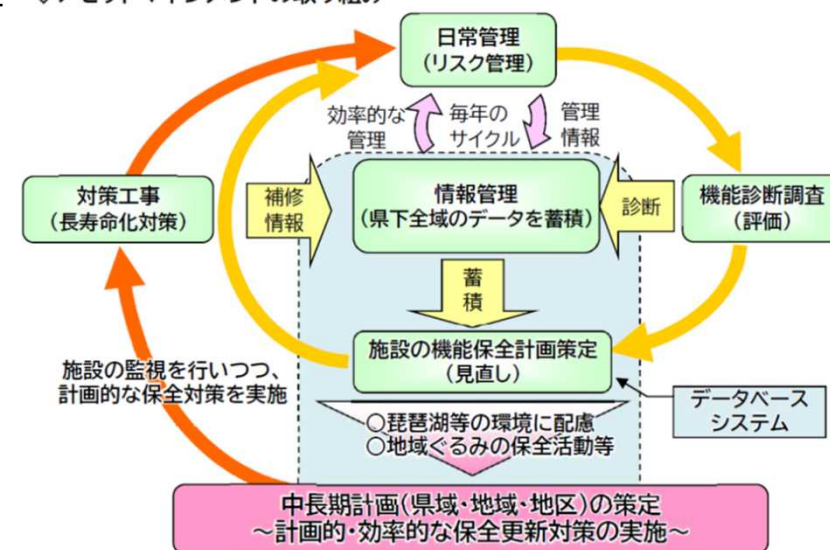


- 今後10年間の保全更新対策を示した中長期計画(第4期)を策定
(策定年月日：令和5年3月17日)

- 策定主体
滋賀県農業水利施設アセットマネジメント推進協議会

(構成：市町、代表的な土地改良区、
滋賀県土地改良事業団体連合会、滋賀県農政水産部)

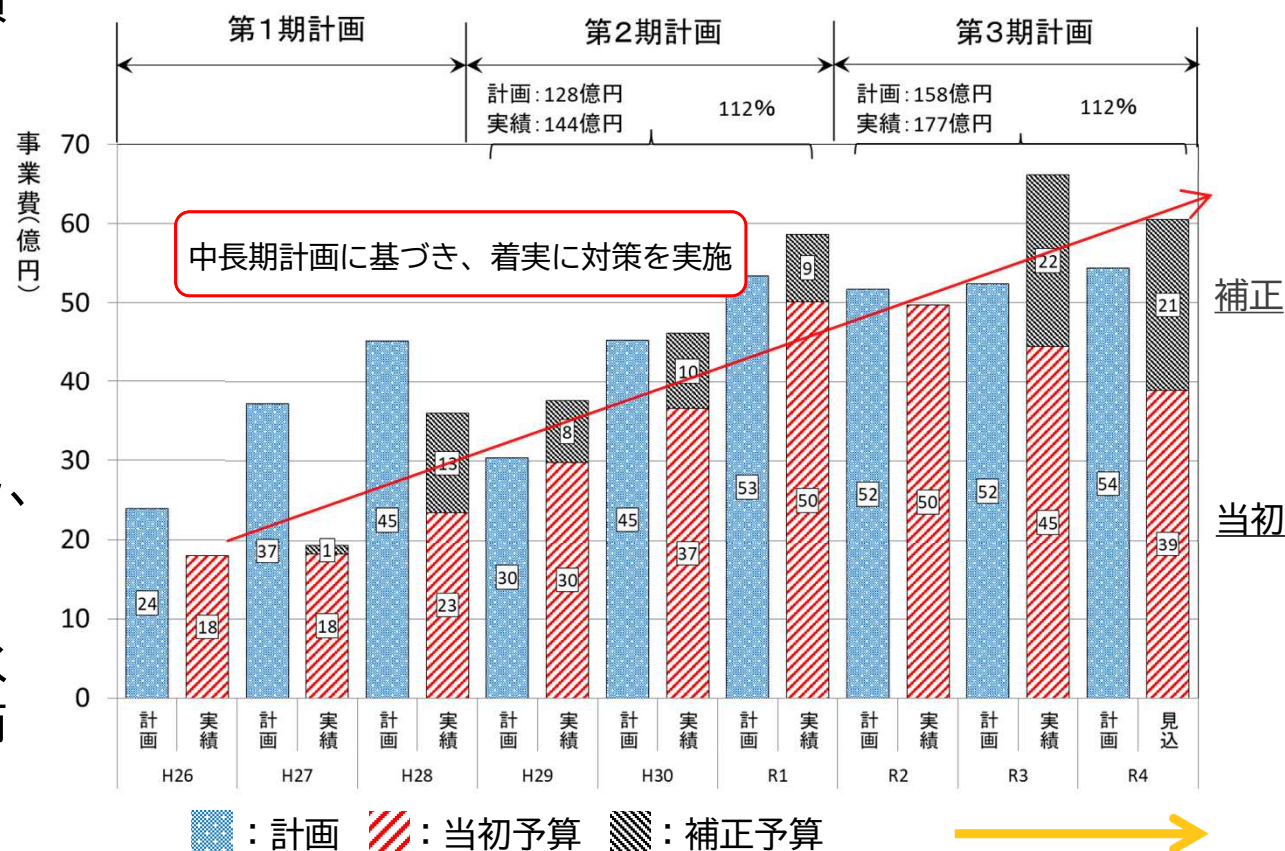
◇アセットマネジメントの取り組み



2 中長期計画の実績について

- 第3期計画（前計画）の予算実績は、国の補正予算※を積極的に活用する等して、
 - ・計画事業費の約112%
 - ・第2期計画に比べ約33億円の増額
 となった。
- 国の定額調査費を積極的に活用し、機能診断調査を適期に実施。
- 受益者の意向を反映しながら、水利用・水管理の省力化や節水・節電の新技术の導入等を推進。

アセットマネジメント中長期計画 計画事業費および実績（土地改良補助公共（県営・団体営））



※ R2補正～ 防災・減災・国土強靱化のための5か年加速化対策

3 中長期計画（第4期）の基本的な考え方

- 【状況の変化を反映】 施設の機能診断調査や保全更新対策の実施状況等を計画に反映
- 【国土強靱化対策の推進】 地震・豪雨等の災害リスクの高まりを踏まえ、国土強靱化対策の取組を推進
- 【節電・省力化等の推進】 社会全体のスマート化・グリーン化の動きを捉え、節電・省力化等の機能向上対策の取組を推進



機能診断調査の状況



国土強靱化対策₃(排水路改修)



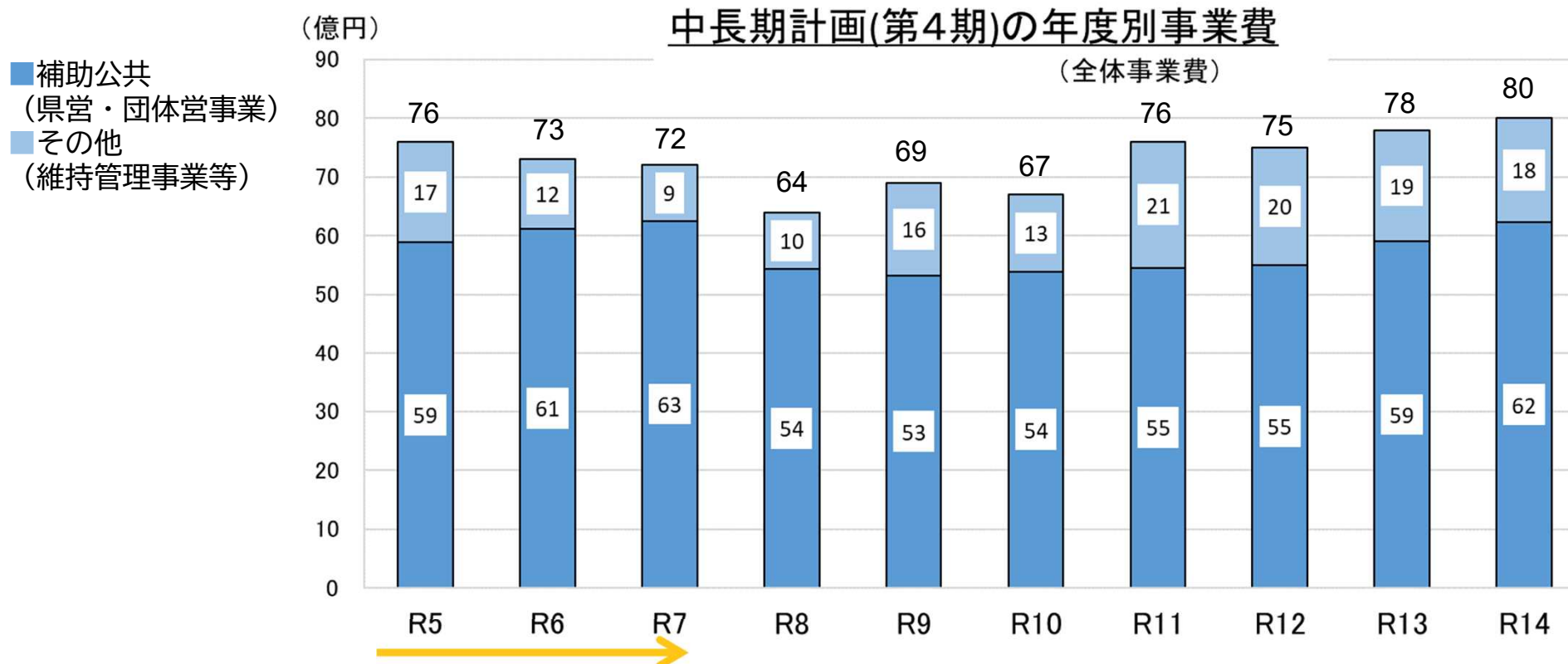
節電・省力化等の推進（揚水機場）

4 中長期計画（第4期）の事業費

	計画期間	事業量	備考
中長期計画 (第4期)	R5 ～ R14 (10年間)	全体 730億円程度 (補助公共 570億円程度)	
(参考) 中長期計画 (第3期)	R2 ～ R11 (10年間)	全体 710億円程度 (補助公共 580億円程度)	R2-4の3年間の補助公共実績 実績 / 計画 177億円/158億円 (約112%)

※全体……維持管理事業等を含む事業費

※補助公共……土地改良補助公共(県営・団体営)事業費



※ R2補正～ 防災・減災・国土強靱化のための5か年加速化対策



滋賀県農業水利施設 アセットマネジメント 中長期計画

令和5年度～令和14年度

令和5年(2023年) 3月

滋賀県農業水利施設アセットマネジメント推進協議会

1. 農業水利施設アセットマネジメント中長期計画の概要

本県の農業水利施設の現状

○突発的な事故の多発

近年、老朽化を原因とする揚水機の緊急停止や管路の漏水事故が多発しており、事故発生の際の影響が農生産のみならず地域住民の生活まで及ぶことが懸念されます。

○施設管理の状況

しかし、農業者の減少・高齢化、農村の混住化の進行に伴い、施設の管理体制のぜい弱化が見られ、適切な施設管理が困難となってきました。

○公共施設等マネジメント基本方針へのアセットマネジメント中長期計画の位置付け

こうした状況の中、県が策定した「滋賀県公共施設等マネジメント基本方針」では、この中長期計画を施設別実施計画として位置付け、施設の長寿命化を図っていくこととされています。

○世界農業遺産の認定

一方、県では「世界農業遺産」の認定に向けた取組を推進し、令和4年7月に「森・里・湖に育まれる漁業と農業が織りなす琵琶湖システム」が世界農業遺産として認定されました。

○世界情勢の変化

コロナ禍やウクライナ情勢などにより、食料安全保障が再認識され、農業を支える生産基盤の重要性がますます高まっています。一方で電気料金の高騰により農業水利施設の維持管理に支障をきたしています。

国・県の施策

(国)新たな土地改良長期計画 令和3年3月

第4 政策課題を達成するための目標と具体の施策

【政策目標5】ICTなどの新技術を活用した農業水利施設の戦略的保全管理と柔軟な水管理

○農業水利施設の戦略的な保全管理の推進

(国)琵琶湖の保全及び再生に関する法律(琵琶湖保全再生法) 平成27年9月

第17条 琵琶湖の環境と調和のとれた産業振興 等

(県)滋賀県農業・水産業基本計画 令和3年10月

「社会」豊かな資源を持つ農山漁村を次世代に引き継ぐ

○農業水利施設や農地等の農生産基盤の整備

○多様な主体が連携・協働した地域資源の保全・活用

「環境」琵琶湖を中心とする環境を守り、リスクに対応する

○環境こだわり農業の推進

○農業用ダム・ため池等の防災減災対策

(県)公共施設等マネジメント基本方針 平成28年3月(令和4年3月修正)

3. 施設類型ごとの管理に関する基本方針

(インフラ施設)11.農業水利施設等 施設別実施計画として位置付け

(国)国土強靱化基本計画

平成30年12月14日閣議決定

第3 国土強靱化の推進方針

施設の耐震化、老朽化対策の方針

第4 計画の推進と不断の見直し

3か年の緊急対策の推進方針の具体化

(県)滋賀県国土強靱化地域計画

令和2年6月(令和4年2月変更)

第4 脆弱性評価を踏まえた国土強靱化の推進方針

農地・農業水利施設等の適切な保全管理

(国)防災・減災・国土強靱化のための

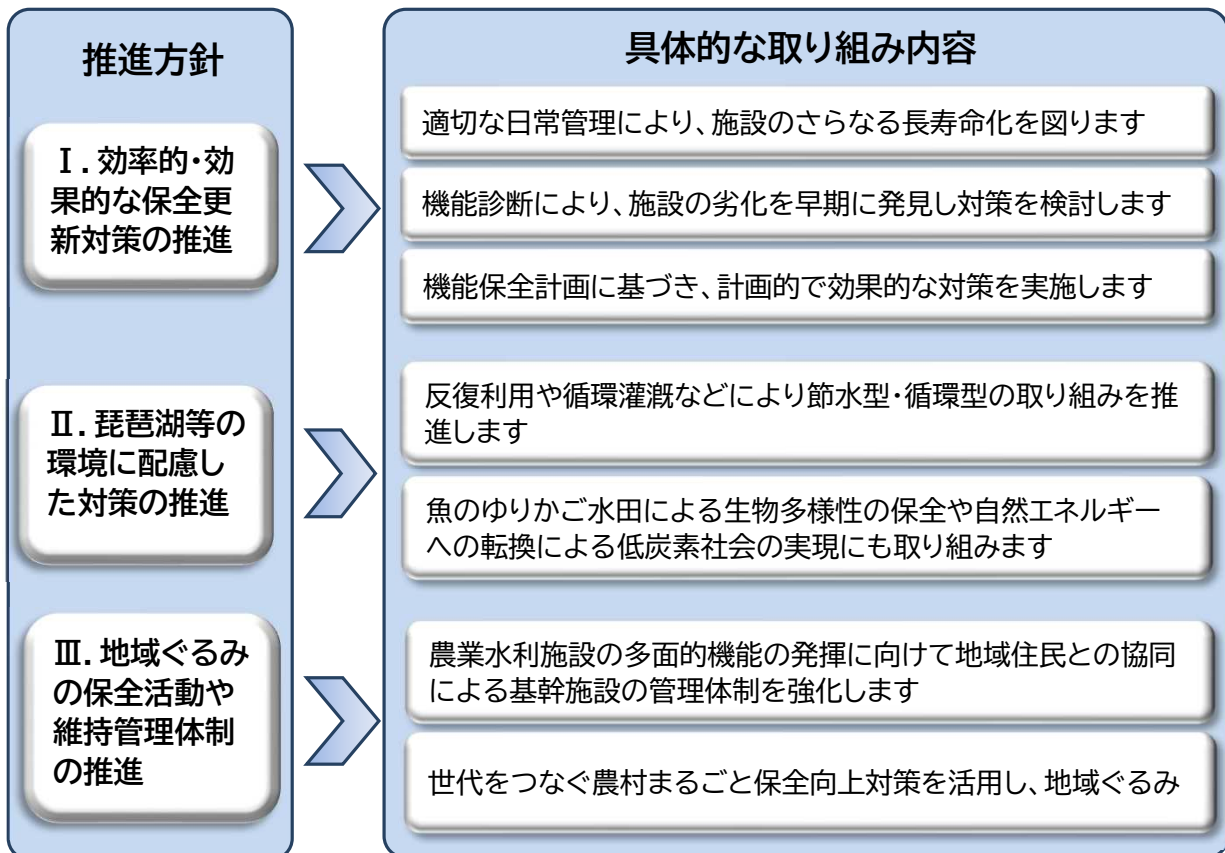
5か年加速化対策 令和2年12月11日閣議決定

(国)みどりの食料システム戦略 令和3年5月

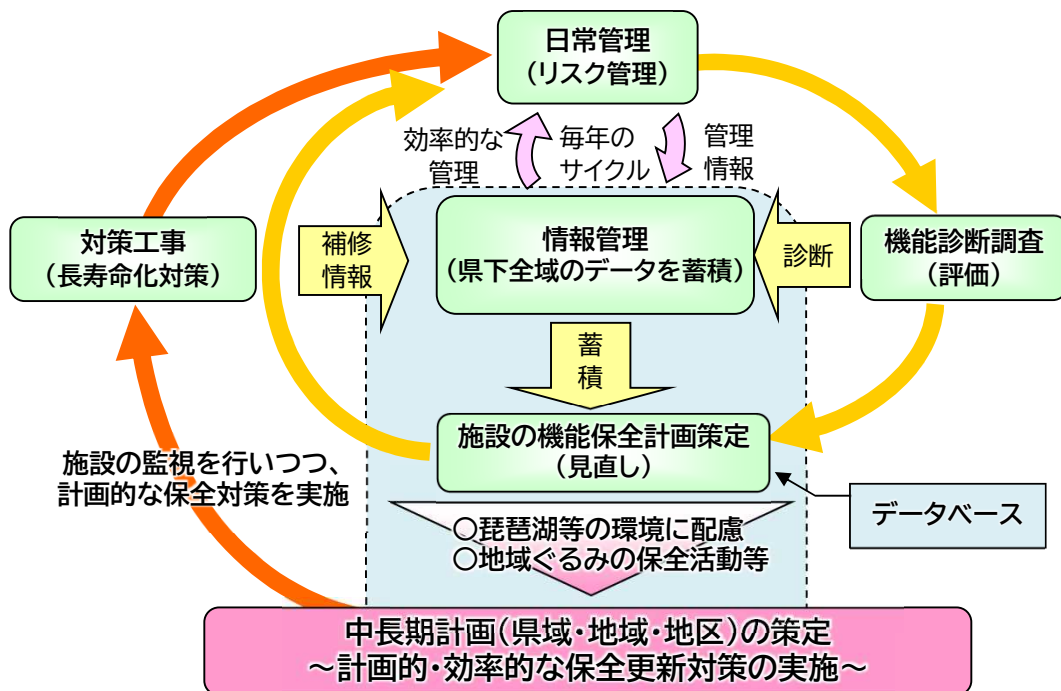
食料システムを支える持続可能な農山漁村の創造

農業水利施設アセットマネジメント中長期計画

各施設の健全度や重要度に着目したリスク管理を行いつつ、施設のライフサイクルコストを低減し、施設機能の監視・診断・補修・更新を機動的かつ確実に行う「新しい戦略的な保全管理対策」を目指す、今後10年間の中長期計画を策定し、以下の推進方針のもと取り組んでいきます。



◇アセットマネジメントの取り組み



2. アセットマネジメント中長期計画の主な取り組みと目指す姿

推進方針 I 効率的計画的な保全更新対策の推進

- 計画的かつ定期的に施設の機能診断・評価を行い、劣化の進行状況を的確に把握し、効果的な補修や補強・更新を行うことで、施設の長寿命化を図ります。
- 近年、老朽化に伴う突発事故が多発しており、迅速な機能復旧を行うことが重要です。
- 競争力のある強い農業を推進するため、農業水利施設の機能維持と保全更新が重要です。

効率的な施設の長寿命化

■パイプラインの更新対策



■老朽化対策と併せた耐震対策



施設の適切な維持管理

■ポンプ施設の診断



■開水路の診断



突発事故からの復旧

■送水管破損被害状況

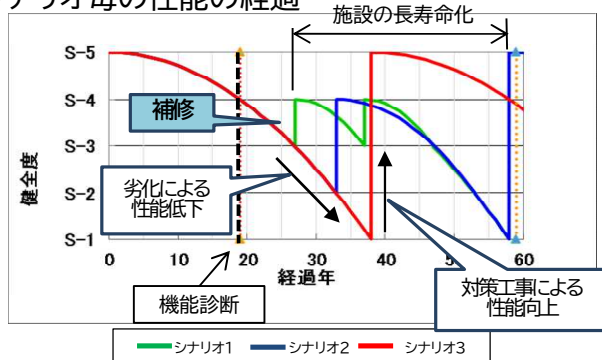


■復旧工事状況

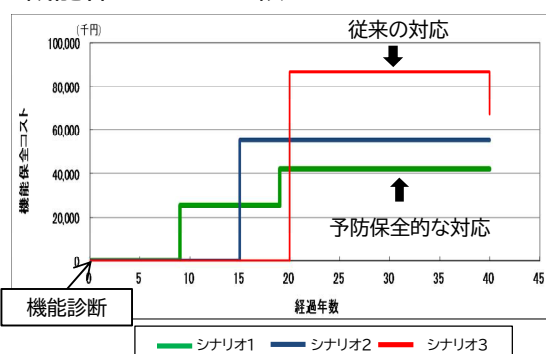


○機能診断に基づく劣化の予測により、対策工法を複数のシナリオで検討します。

シナリオ毎の性能の経過



機能保全コスト比較



深刻な機能低下が発生する前に、機能診断に基づく適切な保全更新対策を実施し、ライフサイクルコストの低減を図ります。

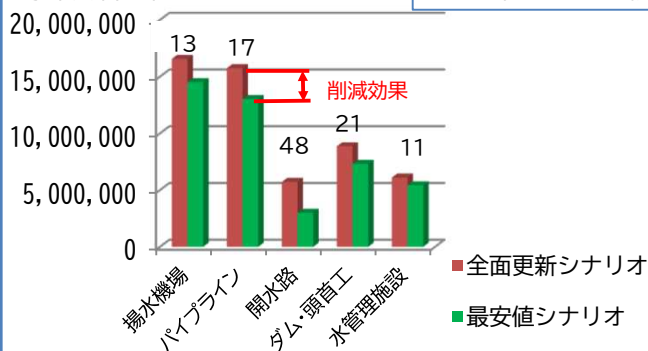
コスト削減

アセットマネジメント手法を用いることで、従来の対策工法と比較して40年間で約20%のコスト削減が見込めます。

削減率 約20%

事業費(千円)

主な工種のコスト比較



推進方針 II 琵琶湖等の環境に配慮した対策の推進

- 琵琶湖保全再生施策に関する計画の「環境に配慮した農業の普及その他琵琶湖の環境と調和のとれた産業の振興」に位置付けて推進していきます。
- 魚のゆりかご水田や環境こだわり農業等の取組を支える農業水利施設を健全な形で維持していくことにより、琵琶湖の環境の保全に寄与します。
- 代かき～田植え時期の濁水や栄養塩類の琵琶湖への流入を軽減するため、揚水機場を活用した循環かんがいや反復利用や排水路の堰上げなどによる節水の取組を引き続き実施します。

魚のゆりかご水田



■堰上式魚道



■遡上する魚



魚のゆりかご水田米

自然再生エネルギー

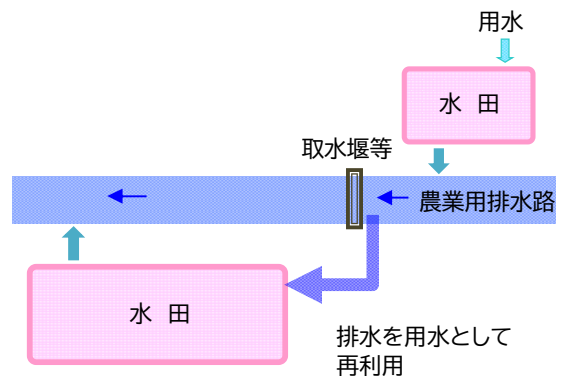
■太陽光発電



■小水力発電



反復利用かんがい施設



■ゲートおよび取水口



環境保全への取組

- 水管理施設の更新時に、細やかな分水操作が行えるシステムを導入し節水型農業に取り組みます。
- 地域の営農実態を踏まえた配水計画を作成し、用水の有効利用を啓発し節水・省エネに努めます。
- 分水工等のこまめな調整によりポンプ稼働台数を減らし節水に努めます。
- 施設更新に合わせ省エネルギー機器の導入を検討します。
- 循環かんがいの稼働により、琵琶湖への濁水流出を軽減します。
- 各用水系統ごとに巡視を行い、無駄水を抑制し、濁水が流出していないか監視します。
- 水路内の生きものの状況を把握し、更新時には対応を検討します。
- 農業水利施設を活用した再生可能エネルギーの導入等を検討しCO2ネットゼロの取組を進めます。
- 魚のゆりかご水田など「豊かな生きものを育む水田づくり」を推進していくため、琵琶湖の生態系について学習会を実施するなど、水田の多面的機能についてPRを行います。
- 環境こだわり農業や農業排水の循環利用、魚のゆりかご水田など琵琶湖と共生する「滋賀の農林水産業」について、「世界農業遺産」の認定を契機に更なる取組を推進します。

推進方針 Ⅲ 地域ぐるみの保全活動や維持管理体制の推進

- 地域農業戦略指針に基づき、地域住民の参加による水路を維持管理する共同活動を進めます。
- 世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策を活用し、地域ぐるみで施設の適正な維持管理を行います。
- 農業水利施設の多面的機能の発揮に向けて地域住民との協働による基幹施設の管理体制を強化します。

地域ぐるみの施設の維持管理

■水路の更新



■用水路の目地補修



■水管橋の塗装の塗り替え



■分水ゲートの整備



■水路の清掃活動



地域住民による基幹施設の管理

■親水性のある分水工の清掃活動



■農業用水を利用した



施設管理の体制整備や地域ぐるみの保全活動への取組

- 分水工や地区毎に配水管理者を選定し、用水の無駄を抑制するとともに、施設の老朽度を把握し、適切な時期に更新が図れるようにします。
- 組合員等による施設点検および維持管理を行います。
- 用水系統ごとに水利役員を選出し、地元主体の用水管理を行います。
- 集落ごとに水利委員を決め、地域での節水や施設管理を依頼します。
- 集落と協定を結び、施設管理や草刈り等を委託します。
- 水路周辺の企業と協定を結び、草刈り作業を委託します。
- 集落と管理協定を締結し、施設の多面的な利用など地域住民の施設管理活動への参加を図ります。
- 地元小学校を対象として、魚のゆりかご水田や琵琶湖岸の生態系について学習会を実施し、水田の多面的機能についてPRします。
- 地域のイベントに参加し、農業用施設の多面的機能や管理について、一般住民への啓発活動を実施します。

3. アセットマネジメント推進のための普及・支援活動

アセットマネジメントセンターの活動

県下のアセットマネジメントの円滑な実施を図るため、「アセットマネジメントセンター」を県土連に設置し、アセットマネジメントの総合的な推進やリスク管理への支援、施設の点検診断にかかる技術支援、データベースによる情報の提供などを行うなど、様々な普及・支援活動を行っています。

アセットマネジメントに関する技術支援

- 合同診断の実施や機能保全計画の作成など技術支援

■合同診断の様子



■圧縮強度試験の状況



データベースの整備・管理・運用

- 水利施設にかかる基本情報のGIS化
- 機能診断、機能保全計画の一括管理
- 各種システムの運用管理 等

■GISデータ入力済画面



技術・普及支援に関する研修会の開催

- 診断技術の向上を目的とした研修会の開催

■技術者育成研修会の開催



■現地研修(ポンプ設備)



■現地研修(開水路:除塵機)



各種技術検討会、協議会への参画

- 土地改良区、市町、県等の関係機関との連携

■推進協議会の開催



■地域検討会の開催



その他アセットマネジメントに関するセンターの支援・取組

- 大規模災害時に農業生産への被害や地域生活への影響を最小限に抑えるため、農業水利施設を管理する土地改良区の防災・減災計画の策定を支援します。
- 復旧資材の備蓄や調達計画を策定し、災害や突発事故発生の復旧対応に備えます。
- 土地改良施設維持管理計画書や施設台帳整備などの作成を支援します。
- その他工事・業務発注支援等の各種支援業務を行います。

4. 県域の中長期計画（R5～R14）における事業推移

全 体:国営事業や維持管理事業等を含む事業費
補助公共:土地改良補助公共(県営・団体営)事業費

令和5年度～令和7年度（前期）

全 体:事業費 220億円程度
(補助公共:事業費 180億円程度)

◆基幹水利施設

ダ ム	3箇所
頭 首 工	12箇所
揚水機場	26箇所
排水機場	3箇所

◆末端水利施設

水路・揚水機場

県域の中長期計画を見直し(3年毎)

令和8年度～令和10年度（中期）

全 体:事業費 200億円程度
(補助公共:事業費 160億円程度)

◆基幹水利施設

ダ ム	5箇所
頭 首 工	11箇所
揚水機場	24箇所
水 路	

◆末端水利施設

水路・揚水機場

令和11年度～令和14年度（後期）

全 体:事業費 310億円程度
(補助公共:事業費 230億円程度)

◆基幹水利施設

ダ ム	5箇所
頭 首 工	16箇所
揚水機場	25箇所
排水機場	3箇所

◆末端水利施設

水路・揚水機場

※事業費・箇所数は地区中長期計画等をもとに集計
また、当該事業費が確保されているものではない。

5. 各地域における保全更新対策（前期：R5～R7）

【基幹水利施設】

湖南地域

※事業名は、令和5年度県予算の事業名を記載

整理 番号	区 分		事 業 名	事業 主体	地 区 名 (事業地区名)	概 要	継続	前 期 R5～R7	
	予防 保全	保全 更新						着手	完了
1	○	○	県営かんがい排水事業	県	草津用水 (草津用水(2期一期))	常盤用水路等 パイプライン	○		
2	○	○	県営かんがい排水事業	県	草津用水 (草津用水(2期二期))	志津用水路等 パイプライン	○		
3		○	県営かんがい排水事業	県	野洲川下流 (今浜)	今浜第2号幹線排水路 護岸改修	○		○
4		○	県営かんがい排水事業	県	野洲川下流 (守山幹線)	守山幹線送水路 パイプライン		○	○
5		○	県営かんがい排水事業	県	守山南部 (守山南部)	水管理施設	○		

甲賀地域

整理 番号	区 分		事 業 名	事業 主体	地 区 名 (事業地区名)	概 要	継続	前 期 R5～R7	
	予防 保全	保全 更新						着手	完了
1	○		県営かんがい排水事業	県	野洲川 (野洲川沿岸)	水柏幹線用水路他 Co水路ライニング	○		○
2	○	○	県営農業用河川工作物応 急対策事業	県	野洲川 (佐山頭首工)	佐山頭首工 堰体エプロン補修他	○		○

東近江地域

整理 番号	区 分		事 業 名	事業 主体	地 区 名 (事業地区名)	概 要	継続	前 期 R5～R7	
	予防 保全	保全 更新						着手	完了
1	○	○	国営かんがい排水事業	国	愛知川 (湖東平野)	幹線水路改修	○		○
2	○	○	県営かんがい排水事業	県	愛知川 (湖東平野1期)	支線用水路改修、地下水揚水機	○		
3	○	○	県営かんがい排水事業	県	日野川 (日野川)	名神日野川頭首工 ゲート整備他	○		
4		○	県営かんがい排水事業	県	能登川 (能登川)	能登川揚水機場他 ポンプ設備	○		○
5		○	県営かんがい排水事業	県	津田内湖 (津田内湖2)	排水機場 原動機	○		○
6		○	県営農業用河川工作物応 急対策事業	県	水荃 (水荃)	第1号排水機場 ポンプ設備	○		○
7		○	県営ため池等整備事業	県	水荃 (水荃東部)	東部承水溝 護岸改修	○		

湖東地域

整理 番号	区 分		事 業 名	事業 主体	地 区 名 (事業地区名)	概 要	継続	前 期 R5~R7	
	予防 保全	保全 更新						着手	完了
1		○	県営かんがい排水事業	県	愛西 (愛西西)	幹線排水路改修	○		
2		○	県営かんがい排水事業	県	犬上川 (犬上川)	水管理施設	○		○
3		○	県営かんがい排水事業	県	彦根中部 (彦根中部3)	分水工等改修		○	○

湖北地域

整理 番号	区 分		事 業 名	事業 主体	地 区 名 (事業地区名)	概 要	継続	前 期 R5~R7	
	予防 保全	保全 更新						着手	完了
1		○	県営かんがい排水事業	県	姉川沿岸 (姉川沿岸)	姉川合同井堰 改修	○		○
2		○	県営かんがい排水事業	県	長浜南部 (長浜南部)	分水施設等改修	○		○
3	○	○	県営かんがい排水事業	県	長浜市 (山路川)	幹線排水路 護岸改修	○		
4		○	県営ため池等整備事業	県	姉川左岸 (大井川Ⅰ期)	幹線排水路整備	○		○
5		○	県営ため池等整備事業	県	入江干拓 (入江干拓Ⅲ期)	承水溝 護岸改修	○		
6		○	県営ため池等整備事業	県	入江干拓 (入江Ⅴ期)	排水機場 施設整備	○		○
7		○	国営施設応急対策事業	国	湖北 (湖北)	草野幹線等 送水路更新	○		○

高島地域

整理 番号	区 分		事 業 名	事業 主体	地 区 名 (事業地区名)	概 要	継続	前 期 R5~R7	
	予防 保全	保全 更新						着手	完了
1		○	県営かんがい排水事業	県	安曇川沿岸 (安曇川左岸2期)	左岸幹線第2号開渠	○		○
2	○		県営農業用河川工作物応 急対策事業	県	安曇川沿岸 (安曇川)	安曇川合同井堰 床止工	○		
3		○	県営かんがい排水事業	県	安曇川沿岸 (安曇川沿岸2期)	隧道工、安曇川分水工		○	
4		○	県営かんがい排水事業	県	安曇川沿岸 (安曇川左岸3期)	左岸幹線第4号開渠		○	○

6. 末端水利施設における保全更新対策（前期：R5～R7）

湖南地域

※事業名は、令和5年度県予算の事業名を記載

整理 番号	区分		事業名	事業 主体	地区名	概要	継続	前期 R5～R7	
	予防 保全	保全 更新						着手	完了
1	○	○	県営かんがい排水事業	県	草津用水2期	用水路工	○		
2		○	経営体育成基盤整備事業	県	田上	用排水路工	○		
3		○	経営体育成基盤整備事業	県	馬場・山寺	用排水路工	○		
4		○	経営体育成基盤整備事業	県	六地藏	用排水路工	○		
5		○	特定農業用管水路等特別対策事業	県	草津用水湖辺	用水路工		○	
6		○	農業水路等長寿命化事業	区	真野北部	用水路工		○	○
7		○	農業水路等長寿命化事業	区	湖岸右岸工区	揚水機施設		○	○
8		○	農業水路等長寿命化事業	区	野洲川3	用水路工	○		○

甲賀地域

整理 番号	区分		事業名	事業 主体	地区名	概要	継続	前期 R5～R7	
	予防 保全	保全 更新						着手	完了
1		○	中山間地域総合整備事業	県	杉山	用排水路工	○		○
2		○	特定農業用管水路等特別対策事業	県	佐山下流	用水路工	○		○
3		○	農業水路等長寿命化事業	区	野洲川4	用水路工	○		○
4		○	農業水路等長寿命化事業	区	野洲川5	用水路工		○	○
5		○	農業水路等長寿命化事業	区	大原貯水池	用水路工	○		○
6		○	農業水路等長寿命化事業	市	高嶺	用水路工	○		○
7		○	農業水路等長寿命化事業	市	名坂	用水路工	○		○
8		○	農業水路等長寿命化事業	市	杉中	用水路工	○		○
9		○	農業水路等長寿命化事業	市	市原	用水路工	○		○
10		○	農業水路等長寿命化事業	市	下山	用水路工		○	○
11		○	農業水路等長寿命化事業	市	三大寺	用水路工		○	○
12		○	農業水路等長寿命化事業	市	下馬杉	用水路工		○	○
13		○	集落基盤整備事業	市	甲賀2	用水路工	○		○

東近江地域

整理 番号	区分		事業名	事業 主体	地区名	概要	継続	前期 R5～R7	
	予防 保全	保全 更新						着手	完了
1		○	経営体育成基盤整備事業	県	小脇	用排水路工	○		
2		○	経営体育成基盤整備事業	県	尻無北部	用排水路工	○		○
3		○	経営体育成基盤整備事業	県	小倉	用排水路工	○		○
4		○	経営体育成基盤整備事業	県	愛東外	用排水路工	○		○
5		○	経営体育成基盤整備事業	県	栗見出在家	用排水路工	○		○
6		○	農業水路等長寿命化事業	市	東近江2	排水路工	○		○
7		○	農地耕作条件改善事業	区	宮川2	排水路工	○		○
8		○	農地耕作条件改善事業	区	永源寺高野	用水路工	○		○
9		○	農業水路等長寿命化事業	区	愛知川沿岸2	用水路工	○		○
10		○	農業水路等長寿命化事業	区	日野川その3	用水路工	○		○
11		○	農業水路等長寿命化事業	町	日野2	揚水機施設		○	○
12		○	農業水路等長寿命化事業	区	山上2	用水路工	○		○
13		○	農業水路等長寿命化事業	区	五個荘	用水路工	○		○
14		○	農業水路等長寿命化事業	区	五個荘2	用水路工		○	○
15		○	農業水路等長寿命化事業	区	湖東3	用水路工	○		○
16		○	農業水路等長寿命化事業	区	湖東4	用水路工		○	○
17		○	農業水路等長寿命化事業	区	湖東5	用水路工		○	○
18		○	農業水路等長寿命化事業	区	愛東2	用水路工	○		○
19		○	農業水路等長寿命化事業	区	愛東3	排水路工	○		○
20		○	農業水路等長寿命化事業	区	愛東4	用水路工		○	○
21		○	農業水路等長寿命化事業	区	市原4	排水路工		○	○
22		○	農業水路等長寿命化事業	区	島	排水路工	○		○
23		○	農業水路等長寿命化事業	区	馬淵2	用水路工		○	○
24		○	農業水路等長寿命化事業	区	安土3	用水路工	○		○
25		○	農業水路等長寿命化事業	区	八幡	排水路工	○		○

東近江地域

整理番号	区分		事業名	事業主体	地区名	概要	継続	前期 R5～R7	
	予防保全	保全更新						着手	完了
26		○	農業水路等長寿命化事業	区	東老蘇	排水路工	○		○
27		○	農業水路等長寿命化事業	区	西老蘇2	排水路工		○	○
28		○	農業水路等長寿命化事業	区	杉森	排水路工		○	○
29		○	農業水路等長寿命化事業	区	大中東部1	排水路工		○	○

湖東地域

整理番号	区分		事業名	事業主体	地区名	概要	継続	前期 R5～R7	
	予防保全	保全更新						着手	完了
1		○	経営体育成基盤整備事業	県	南三ツ谷	用排水路工	○		
2		○	経営体育成基盤整備事業	県	秦荘1期	用排水路工		○	
3		○	経営体育成基盤整備事業	県	愛知川1期	用排水路工		○	
4		○	農業水路等長寿命化事業	区	松原6	揚水機施設	○		○

湖北地域

整理番号	区分		事業名	事業主体	地区名	概要	継続	前期 R5～R7	
	予防保全	保全更新						着手	完了
1		○	経営体育成基盤整備事業	県	余呉	用排水路工	○		○
2		○	経営体育成基盤整備事業	県	野村	用排水路工	○		○
3		○	経営体育成基盤整備事業	県	横波	用排水路工	○		○
4		○	中山間地域総合整備事業	県	杉野	用排水路工	○		○
5		○	経営体育成基盤整備事業	県	入江善積	用排水路工	○		
6		○	経営体育成基盤整備事業	県	井之口	用排水路工	○		
7		○	県営ため池等整備事業	県	早崎東部	排水路工		○	○
8		○	農業水路等長寿命化事業	区	湖北2	用水路工	○		○
9		○	農業水路等長寿命化事業	区	鬼川	排水路工	○		○
10		○	農業水路等長寿命化事業	区	山路川	排水路工		○	○
11		○	農業水路等長寿命化事業	区	入江中部	排水路工		○	○
12		○	農業水路等長寿命化事業	市	北郷里2	用水路工		○	○
13		○	農業水路等長寿命化事業	市	小田・伊吹	用水路工	○		○
14		○	農業水路等長寿命化事業	市	志賀谷	用水路工		○	○
15		○	農業水路等長寿命化事業	市	池下	揚水機施設		○	○
16		○	農業水路等長寿命化事業	市	西山	揚水機施設		○	○

高島地域

整理番号	区分		事業名	事業主体	地区名	概要	継続	前期 R5～R7	
	予防保全	保全更新						着手	完了
1		○	経営体育成基盤整備事業	県	上安曇1期	用排水路工		○	
2		○	経営体育成基盤整備事業	県	梅原	用排水路工	○		
3		○	経営体育成基盤整備事業	県	新保	用排水路工	○		
4		○	経営体育成基盤整備事業	県	川上	用排水路工		○	
5		○	農業水路等長寿命化事業	市	白谷	用水路工		○	○
6		○	農業水路等長寿命化事業	市	北船木	揚水機施設		○	○
7		○	農業水路等長寿命化事業	区	新旭	用水路工		○	○
8		○	農業水路等長寿命化事業	区	マキノ南4	用水路工		○	○
9		○	農業水路等長寿命化事業	区	鴨川左岸3	用水路工		○	○
10		○	農地耕作条件改善事業	区	山中	用水路工		○	○

滋賀県農業水利施設アセットマネジメント中長期計画 参 考 資 料

各地域の基幹水利施設の概要 (①湖南地域)

■ 地域検討会

○市町
草津市、守山市、栗東市、野洲市
○土地改良区
草津用水土地改良区、北山田畑地土地改良区、守山南部土地改良区、法竜川沿岸土地改良区、木浜土地改良区、金勝川水系土地改良区、野洲川下流土地改良区、野洲川土地改良区

■ 地域の現状と課題

- ①現状
当地域は、琵琶湖逆水を水源とする、パイプラインかんがいにより農業用水の供給を行っているエリアが多くある。
市街化の進展に伴い、農地の減少が著しい。
- ②課題
パイプラインは目視確認が困難であり、更新時期の判断が難しい。
用水管に石綿が使用されており、更新対策に影響を与えている。

■ 施設のリスク管理(監視計画)

- ①備える
緊急時の連絡体制の整備や補修材料の確保を図る。
- ②軽減する
自主点検・合同診断の実施や、関係農業者・集落との管理協定を締結し、リスクの早期発見に努める。
- ③対応する
事前対策を基本とし、事前対策が困難な場合は機能監視を的確に行う。

■ 環境保全および管理体制や保全活動に関する取組

- ①環境保全への取組
地域農業の実態を踏まえた送水計画を樹立し、用水の有効利用を啓発し節水に努める。また、節電、電力使用量の削減により、二酸化炭素の発生を抑制し、地球環境の保全に努める。
- ②施設管理の体制整備や地域ぐるみの保全活動への取組
分水工や地区毎に配水管理者を選定し、用水の無駄を抑制するとともに、施設の老朽度を把握し、適切な時期に更新が図られるようにする。

■ 各地区の施設の状況

地区名	施設の老朽化の現状と課題
野洲川	石部頭首工を水源とする幹線用水路は表面ライニング工法により整備された。しかし敷地界の確認未了地では、躯体の再構築による更新が困難となっている。
野洲川下流	琵琶湖逆水により農業用水の供給を行っているが、目視確認が困難なパイプラインの更新時期の判断が困難となっている。
守山南部	琵琶湖逆水により農業用水の供給を行っている。水管理施設等の更新整備を実施している。
草津用水	琵琶湖逆水により農業用水の供給を行っている。社会情勢の変化により、土地利用に大きな変更が生じ、更新対策の実施に一部支障となっている。

■ 地域における取組のポイント、方向性

当地域では、草津用水2期地区において基幹用水管路の整備を進めているところである。

野洲川下流地区では、幹線排水路や幹線送水管路の改修を実施している。

守山南部地区では、揚水機場の電気設備や分水バルブを土地改良施設維持管理適正化事業において適宜保全を図る一方、かんがい排水事業において水管理施設更新を実施している。

野洲川地区においては、甲賀地域を先行して整備する計画で、当面湖南地域での整備予定はないが、今後、水路の目地補修を計画している。

各地域の基幹水利施設の概要 (②甲賀地域)

■地域検討会

○市町
甲賀市、湖南市、(日野町)
○土地改良区
野洲川土地改良区、大原貯水池土地改良区、甲蒲地方土地改良区、土山町土地改良区

■地域の現状と課題

①現状
施設の多くが山間部を通過しており、維持管理に多大な労力を要している。 山間部では耕作放棄地が増大し、都市部では農地の転用が進む傾向にある。
②課題
山間部を通過する水路(特に暗渠部)の保全更新対策工法についての検討が必要である。

■施設のリスク管理(監視計画)

①備える
万一の事故に備え損害賠償保険への加入。
②軽減する
定期的な巡視や点検による異常個所の早期発見。
③対応する
過去に起きた事故の対応状況を整理し、次回発生時の対応に活かす。 BCPによる災害の対応を検討する。

■環境保全および管理体制や保全活動に関する取組

①環境保全への取組
各用水系統ごとに巡視を行い、無駄水を抑制する。 地域用水の機能を増進させ、農業用水の多面的機能の増進に努める。
②施設管理の体制整備や地域ぐるみの保全活動への取組
水利委員等による、公平で効率的な用水管理に努める。組合員等による施設点検および維持管理を行う。 水路周辺の関係団体と協定を結び、管理作業を委託する。

■各地区の施設の状況

地区名	施設の老朽化の現状と課題
甲蒲	中山間地が受益地の大部分を占めており、長獣害被害の拡大や耕作放棄地の増大、施設更新に対する農家負担が困難な状況。また、水路の多くは山間部を通過しており、維持管理に多大な労力を要している。
大原	開水路区間については、施設更新に併せパイプライン化や水路蓋設置により維持管理労力の低減が図られたが、未更新となっている暗渠部(約3,200m)の更新対策を検討する必要がある。
野洲川	約13,700mが有機ライニングによりコーティングされており、整備後20年が経過しているが、耐用年数の考え方や対策方法を検討する必要がある。また、市街地の拡大により受益地の減少が進み、補助事業の採択に必要な面積要件を満たすことが困難な状況となっている。

■地域における取組のポイント、方向性

野洲川地区では、既設コンクリート三面張水路の内面ライニングによる保全対策を実施中である。また、佐山頭首工の保全整備も機能保全計画に基づき、保全更新を実施している。今後は、野洲川ダム、石部頭首工、水口頭首工の水管理施設について、保全更新を計画している。
大原地区では、既設開水路の更新が完了し、今後は承水路(管渠部)の補修を予定しており、管渠部の更新工法を今後検討していく。
甲蒲地区では、緊急的な補修を最優先で実施し、幹線水路の更新については用水系統別の受益面積から必要な用水量を検討し、施設更新を図る。

各地域の基幹水利施設の概要 (③東近江地域)

■地域検討会

○市町
近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町、(愛荘町、豊郷町)
○土地改良区等
愛知川沿岸土地改良区、日野川流域土地改良区、琵琶湖干拓大中の湖土地改良区、琵琶湖干拓小中之湖土地改良区、近江八幡西部土地改良区、びわこ揚水土地改良区、水葦干拓土地改良区、岡山土地改良区、津田内湖土地改良区、東近江市市原土地改良区、五個荘土地改良区、愛東土地改良区、湖東土地改良区、能登川土地改良区、日野町土地改良区、渡合樋門等管理運営協議会

■地域の現状と課題

①現状
当地域は、琵琶湖逆水を利用しているエリアが多く、管水路と揚水機の割合が高いこと、湖辺部においては、戦後の食糧増産を目的として整備された干拓地における排水機場や承水溝など基幹施設が多いことが特徴である。

②課題
老朽化が進行している膨大な農業水利施設について、その機能を持続的に発揮させつつ保全整備して長寿命化を図る必要がある。また、干拓地施設については、農業被害防止のほか、生活基盤・人命を災害から守るという観点も重要となっている。

■施設のリスク管理(監視計画)

①備える
緊急時の連絡体制の整備。万一の事故に備え損害賠償保険への加入。
予備品の確保等。

②軽減する
定期的な巡視や点検による異常個所の早期発見。電気設備については、電気主任技術者等による保守点検の実施。

③対応する
地震や事故等が発生した場合、緊急対応マニュアルに基づき対応する。
メーカ一等との連絡体制の整備。
過年度の突発事故の対応状況を整理し、次回発生時に活かす。

■環境保全および管理体制や保全活動に関する取組

①環境保全への取組

各用水系統末端部の巡視を行い、無駄水の発生を抑制する。循環灌漑ポンプを優先使用して水質の浄化を行い、併せて節水に努める。
各用水系統ごとに巡視を行い、無駄水を抑制し、濁水が流出していないか監視する。
水路内の生きものの状況を把握し、更新時には対応を検討する。
水質浄化池で小学生を対象にした生き物観察会を実施し、池中に生息する生き物の状況を把握する。
②施設管理の体制整備や地域ぐるみの保全活動への取組
用水系統ごとに水利役員を選出し、地元主体の用水管理を行う。
各集落と協定を結び、草刈り等の管理作業を委託する。

■各地区の施設の状況

(別紙)

■地域における取組のポイント、方向性

愛知川地区、日野川地区では、国営事業の実施に併せて、更新の必要な施設を国営事業により更新整備をしている。
琵琶湖逆水地区については、現在、能登川地区の揚水機場において水管理システム等の設備関係の更新整備を実施しており、岡山地区においても設備関係の更新整備を計画しているところである。また、送水路の更新整備に関して、岡山地区、能登川地区では現況に石綿管が使用されており、計画的に更新していく。
干拓地区について、大中の湖地区では国営事業で更新整備を実施した。津田内湖地区、水葦地区では、排水機場の更新整備を実施しているところであり、小中之湖地区では、今後排水機場の更新整備を実施する必要がある。なお、老朽化が進行している承水路については、水葦地区で更新整備を実施している。

■各地区の施設の状況

(別紙)

地区名	施設の老朽化の現状と課題
愛知川	永源寺ダムのゲート類については、現在、施設管理事業において更新整備を実施している。国営事業により造成された施設については、国営湖東平野地区において幹線水路の整備が実施されたところである。 国営事業により造成された施設では、国営湖東平野1期地区において既存の老朽化した水路を内面バンドや管更生工法などの保全対策や更新工法により整備を実施してきた。国営事業と併せて、今後も継続して実施する必要がある。
日野川	国営造成施設については、国営日野川地区において送水路の更新整備を実施しており、引き続き揚水機場、頭首工等の施設を順次更新整備する計画である。 国営造成施設についても、平成27年度から県営日野川地区において、頭首工、揚水機場等の基幹施設を先行して更新整備を行っている。また、送水路についても順次更新整備する必要がある。
大中の湖	平成27年度から国営大中の湖地区において、新田排水機場の建屋および各施設の老朽化により更新整備を実施したところである。 このほか、大幹線排水路をはじめ、各用排水路、樋門についても老朽化が進行しており、計画的に更新整備する必要がある。
小中之湖	排水機場、幹線排水路ともに老朽化が進み、更新整備が必要である。
安土	揚水機場においては、水管理システムやポンプ設備の更新整備事業を実施した。今後は、耐用年数を経過しているパイプラインの更新整備をする必要がある。
水荃	干拓地内には農地以外にも、民家や公共施設があり、排水機場の更新整備を実施した。また、承水溝についても、老朽化しており計画的に更新整備する必要がある。
岡山	揚水機場は、昭和40年代に造成され老朽化が進んでおり、計画的に更新整備を行っていく。 また、送水路は一部に石綿管が使用されており、今後、全面的に更新整備する必要がある。
津田内湖	渡合揚水機場および津田内湖排水機場ともに、建屋・ポンプ設備が老朽化しており、平成27年度から更新整備事業を実施した。
能登川	揚水機場のポンプ設備・電気設備等が更新時期を迎えており、計画的に更新整備を実施しているところである。 送水路については石綿管が使用されているため、一部については、更新整備事業を実施済であるが、今後、全面更新する必要がある。

各地域の基幹水利施設の概要 (④湖東地域)

■地域検討会

○市町
彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町
○土地改良区
愛西土地改良区、彦根市北部土地改良区、彦根市南部土地改良区、彦根市三津屋土地改良区、河瀬土地改良区、彦根市中部用水土地改良区連合、鳥居本西部土地改良区、秦荘土地改良区、愛知川土地改良区、豊郷町土地改良区、犬上川沿岸土地改良区、芹川沿岸土地改良区、多賀土地改良区

■地域の現状と課題

①現状
基幹施設として、農業用ダムや揚排水機場などが7か所、パイプラインや開水路などが約60kmにも及ぶが、これら施設の多くは、整備後30年以上が経過しており、老朽化が進行している。
②課題
農業者の減少・高齢化、農村の湿住化により、土地改良区や農業者の共同作業で支えられてきた農業水利施設の維持管理が難しくなっている。

■施設のリスク管理(監視計画)

①備える
万一の事故に備え損害賠償保険への加入。予備品、代替品を確保する。
②軽減する
定期的な巡視や点検による異常個所の早期発見。本管充水や送水試験により不具合箇所を早期発見し、重大事故を未然に防ぐ。
③対応する
突発事故に備え、各施設の協力会社等の緊急連絡先を整備する。

■環境保全および管理体制や保全活動に関する取組

①環境保全への取組
地元小学生を対象として、魚のゆりかご水田や琵琶湖の生態系について学習会を実施し、水田の多面的機能についてPRを行う。
②施設管理の体制整備や地域ぐるみの保全活動への取組
集落ごとに水利当番を決め、地域での節水や施設管理を依頼する。

■各地区の施設の状況

地区名	施設の老朽化の現状と課題
芹川	承水路の老朽化対策およびダムの耐震対策について、事業が完了した。また、幹線水路についても、ひび割れ補修等の対策が必要である。
犬上川	ダムの各設備が老朽化しており、特に洪水吐ゲートや土砂吐バルブの老朽化が著しく、計画的な整備が必要である。また水管理施設についても同様に老朽化が著しく、計画的な整備を実施中である。
愛西	幹線排水路の更新を現在実施している。
彦根中部	水管理施設、揚水設備は更新済である。また、揚水機場もひび割れが見られ計画的な整備が必要である。

■地域における取組のポイント、方向性

愛西地区では、幹線排水路の更新を実施している。 彦根中部地区では、水管理施設および揚水施設の更新を実施済で、今後は、分水工等の保全更新を計画している。 芹川地区では承水路の保全整備およびダムの耐震対策が実施済であり、引き続いて幹線水路の整備を進めていく計画である。 犬上川地区では、水管理施設等の整備を実施中である。

各地域の基幹水利施設の概要 (5)湖北地域)

■地域検討会

○市町
長浜市、米原市
○土地改良区
湖北土地改良区、姉川左岸土地改良区、長浜南部土地改良区、天の川沿岸土地改良区、入江干拓土地改良区、姉川沿岸土地改良区

■地域の現状と課題

①現状
当地域は、琵琶湖を水源とするパイプラインかんがいにより農業用水の供給を行っている逆水エリアが多くある。また、頭首工を水源とする地区や、湖辺部には干拓地区も存在する。
②課題
琵琶湖逆水の地区では、過去に送水管路で突発事故が起こっており、いずれの施設も老朽化に伴う破損等が問題となっている。

■施設のリスク管理(監視計画)

①備える
万一の事故に備え損害賠償保険への加入。予備品を備える。
②軽減する
定期的な巡視や点検による異常個所の早期発見。ポンプ運転・停止時の自動化等による送水管路の破損防止。
③対応する
異常事態における連絡体制の整備や万一の事故に備えて代替水源の検討を行う。

■環境保全および管理体制や保全活動に関する取組

①環境保全への取組
揚水実績や営農体系の変化に応じた揚水計画を策定し、運転時間の削減を図る。
②施設管理の体制整備や地域ぐるみの保全活動への取組
集落ごとに水利委員を決め、地域での節水や施設管理を依頼する。

■各地区の施設の状況

地区名	施設の老朽化の現状と課題
湖北	各揚水機場の機械・電気設備は老朽化が進行し、整備が必要となっている。また、国営草野幹線、余呉幹線において、管路の老朽化が進行しており、更新整備を進めている。
姉川左岸	揚水機場の機械・電気設備について更新整備を進めている。また、幹線排水路についても老朽化が進行しており対策が必要である。
長浜南部	送水本管付帯設備については、保全更新対策を実施中である。揚水機場の機械・電気設備・水管理システムは耐用年数を超えており計画的な更新が必要。
天の川沿岸	天の川揚水機場の水管理施設・電気設備の一部については保全更新が完了した。未整備の電動機について、今後整備を進める必要がある。
入江	排水機場や承水路について継続して整備を進めている。今後も適切な維持管理を図り、耐用年数を考慮した計画的な整備を進めていく必要がある。
姉川沿岸	頭首工、幹線水路ともに耐用年数を経過しており、計画的な更新整備を進めている。
長浜市	益田川地区の更新整備が完了し、山路川地区の更新整備を進めている。

■地域における取組のポイント、方向性

琵琶湖逆水関連地区では、姉川左岸地区では、揚水機場に係る電気設備の更新整備を実施した。長浜南部地区では分水施設の更新を進め、揚水機場建屋塗装、特高受電設備の更新を計画している。
湖北地区では、揚水機場の電気設備の更新を計画している。
長浜市地区においては、幹線排水路の整備として、益田川地区の整備が完了し、山路川幹線排水路の保全更新対策を進めている。
姉川沿岸地区においては、頭首工・幹線水路の保全更新対策を実施している。
入江干拓地区の承水路、排水機場についても継続して進めているところである。

各地域の基幹水利施設の概要 (⑥高島地域)

■地域検討会

○市町 高島市
○土地改良区 マキノ土地改良区、安曇川沿岸土地改良区、鴨川流域土地改良区、新旭土地改良区、今津町土地改良区協議会

■地域の現状と課題

①現状 当地域は、琵琶湖逆水を水源とする、パイプラインかんがいにより農業用水の供給を行っているエリアが多くある。また、頭首工・ダムを水源とする地区も存在する。
②課題 琵琶湖逆水を水源とする地区では、機械・電気設備などで耐用年数を大きく過ぎた地区がある。また、各施設の維持管理計画を十分に検討する必要がある。

■施設のリスク管理(監視計画)

①備える 万一の事故に備え損害賠償保険への加入。予備品を備える。
②軽減する 定期的な巡視や点検による異常個所の早期発見。
③対応する 万一の事故に備えて代替水源の検討を行う。

■環境保全および管理体制や保全活動に関する取組

①環境保全への取組 分水工等のこまめな調整によりポンプ稼働台数を減らし節水に努める。 分水工毎の使用水量に応じた揚水費(電気代)を徴収することで、節水につなげる。
②施設管理の体制整備や地域ぐるみの保全活動への取組 集落と協定を締結して適切な施設管理を行う。

■各地区の施設の状況

地区名	施設の老朽化の現状と課題
マキノ	施設機械(逆水ポンプ関係)・電気設備等は、更新整備が完了した。また、その他の施設については、それぞれの耐用年数・劣化の進行度・管理上の不具合等を見極め保全及び更新計画を立てる必要がある。
石田川	施設機械(逆水ポンプ関係)施設は、年間の使用頻度が少ないものの、設置からOHを実施していないため、耐用年数・劣化の進行度・管理上の不具合等を見極め保全及び更新計画を立てる必要がある。
新旭	施設は、土木・構造物、施設機械、電気設備、水管理制御システム等に区分され、それぞれの耐用年数、整備サイクル、部品供給体制、劣化の進行度、突発的故障の発生頻度、整備施行の難易度、可能時期、工期等について、維持管理事業及び農業用水の安定供給に支障を与えないように十分に検討する必要がある。
安曇川沿岸	右岸幹線用水路については、一部区間を除き改修済みである。左岸幹線用水路は順次改修工事を実施している。 奥山ダムの取水設備についても更新整備を進め、またダム内に土砂が堆積していることから保全計画及び更新計画を立てる必要がある。 また左岸揚水機場についても老朽化のため設備の更新が必要であり更新計画を立てる必要がある。
鴨川流域	施設は、土木・構造物、施設機械、電気設備、水管理制御システム等に区分され、それぞれの耐用年数、整備サイクル、部品供給体制、劣化の進行度、突発的故障の発生頻度、整備施行の難易度、可能時期、工期等について、維持管理事業及び農業用水の安定供給に支障を与えないように十分に検討する必要がある。

■地域における取組のポイント、方向性

安曇川沿岸地区で、主に水路の保全更新整備を継続して実施している。また安曇川合同井堰の改修も進めている。 マキノ地区では、水管理施設をはじめとした電気・機械設備の保全更新対策を実施済である。石田川地区においても、水管理施設をはじめとした電気・機械設備の保全更新対策を計画している。 新旭地区、鴨川流域地区において揚水機場、送水路等を保全を図る計画となっている。

令和5年度実施地区一覧

基幹水利施設 令和5年度実施地区

《保全更新事業》

【継続地区】

《地区名》	《年度事業費：千円》	《対象施設》	《事業内容》	《適用事業》
湖東平野	1,118,675	用水路	幹線水路	国営かんがい排水事業
湖北	232,300	用水路	幹線水路	国営施設応急対策事業
草津用水2期	562,000	用水路	用水路更新	県営かんがい排水事業
守山南部	50,000	水管理施設	水管理施設等	県営かんがい排水事業
今浜	220,000	排水路	幹線排水路改修	県営かんがい排水事業
野洲川沿岸	43,000	用水路	Co水路ライニング	県営かんがい排水事業
湖東平野1期	120,000	用水路	用水路更新・補修	県営かんがい排水事業
日野川	160,000	頭首工	頭首工等改修	県営かんがい排水事業
能登川	64,000	揚水機場	施設更新	県営かんがい排水事業
津田内湖2	120,000	排水機場	施設更新	県営かんがい排水事業
愛西	160,000	排水路	幹線排水路改修	県営かんがい排水事業
犬上川	15,000	水管理施設	水管理施設等	県営かんがい排水事業
姉川沿岸	180,000	頭首工	頭首工等改修	県営かんがい排水事業
長浜南部	40,000	用水路	分水施設更新	県営かんがい排水事業
山路川	30,000	排水路	幹線排水路改修	県営かんがい排水事業
安曇川左岸2期	111,500	用水路	用水路更新	県営かんがい排水事業
佐山頭首工	116,000	頭首工	頭首工等改修	県営かんがい排水事業
水荃	129,728	排水機場	施設更新	農業用河川工作物応急対策事業
水荃東部	80,000	排水路	承水路改修	農業用河川工作物応急対策事業
大井川Ⅰ期	258,124	排水路	幹線排水路整備	県営ため池等整備事業
入江干拓Ⅲ期	61,000	排水路	承水溝改修	県営ため池等整備事業
入江Ⅴ期	104,000	排水機場	施設更新	県営ため池等整備事業
安曇川	15,000	頭首工	床止工	農業用河川工作物応急対策事業

基幹水利施設 令和5年度実施地区

【新規採択地区】	〈年度事業費：千円〉	〈対象施設〉	〈事業内容〉	〈適用事業〉
〈地区名〉				
守山幹線	70,000	用水路	用水路更新	県営かんがい排水事業
彦根中部3	10,000	用水路	分水施設更新	県営かんがい排水事業
安曇川沿岸2期	20,000	用水路	用水路更新	県営かんがい排水事業
安曇川左岸3期	30,000	用水路	用水路更新	県営かんがい排水事業

令和5年度実施地区一覧

末端水利施設 令和5年度実施地区

【継続地区】 〈地区名〉	〈年度事業費：千円〉	〈対象施設〉	〈事業内容〉	〈適用事業〉
草津用水2期	23,000	用水路	用水路更新	県営かんがい排水事業
田上	55,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
馬場・山寺	30,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
六地藏	120,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
杉山	50,000	用水路	用排水路改修	中山間地域総合整備事業
小脇	100,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
尻無北部	9,889	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
小倉	65,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
愛東外	65,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
栗見出在家	162,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
南三ツ谷	140,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
秦荘1期	35,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
愛知川1期	35,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
余呉	20,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
野村	44,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
横波	26,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
杉野	40,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
入江善積	80,000	用水路	用排水路改修	中山間地域総合整備事業
井之口	80,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
上安曇1期	35,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
梅原	74,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
新保	48,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
川上	30,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
草津用水湖辺	59,000	用水路	用排水路改修	県営経営体育成基盤整備事業
佐山下流	48,000	用水路	用排水路改修	特定農業用水路等特別対策事業
早崎内湖東部	29,000	排水路	石綿管更新 石綿管更新 排水路整備	特定農業用水路等特別対策事業 県営ため池等整備事業

令和5年度実施地区一覧

末端水利施設 令和5年度実施地区

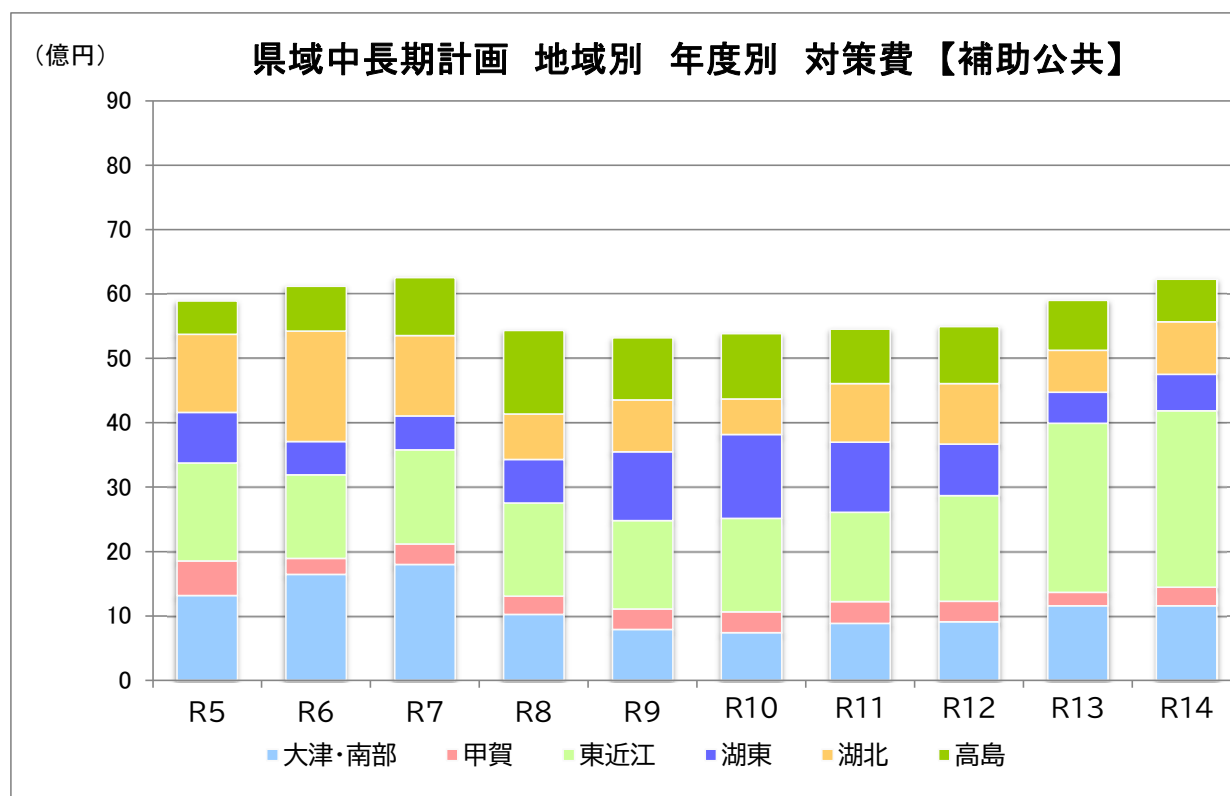
〈地区名〉	〈年度事業費:千円〉	〈対象施設〉	〈事業内容〉	〈適用事業〉
真野北部	9,859	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
湖岸右岸工区	11,000	揚水機場	畑かんポンプ	農業水路等長寿命化事業
野洲川3	12,000	用水路	ゲート整備	農業水路等長寿命化事業
野洲川4	1,000	用水路	ゲート整備	農業水路等長寿命化事業
野洲川5	23,000	用水路	ゲート整備	農業水路等長寿命化事業
大原貯水池	3,000	用水路	ゲート整備	農業水路等長寿命化事業
高嶺	28,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
名坂	24,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
杣中	19,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
市原	23,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
下山	5,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
三犬寺	13,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
下馬杉	8,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
甲賀2	42,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
東近江2	9,000	排水路	排水路改修	集落基盤整備事業
宮川2	6,440	排水路	排水路改修	農業水路等長寿命化事業
永源寺高野	5,000	用水路	用水路改修	農地耕作条件改善事業
愛知川沿岸	30,000	用水路	用水路改修	農地耕作条件改善事業
日野川その3	10,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
日野2	7,000	揚水機場	揚水機場改修	農業水路等長寿命化事業
山上2	6,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
五個荘	28,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
五個荘2	8,120	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
湖東3	19,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
湖東4	40,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
湖東5	10,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
愛東2	11,300	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
愛東3	13,000	排水路	排水路改修	農業水路等長寿命化事業
愛東4	11,693	用水路	排水路改修	農業水路等長寿命化事業
市原4	7,260	排水路	排水路改修	農業水路等長寿命化事業
島	20,000	排水路	排水路改修	農業水路等長寿命化事業
馬淵2	20,000	排水路	排水路改修	農業水路等長寿命化事業
安土3	16,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
八幡	20,000	排水路	排水路改修	農業水路等長寿命化事業

令和5年度実施地区一覧

末端水利施設 令和5年度実施地区

〈地区名〉	〈年度事業費:千円〉	〈対象施設〉	〈事業内容〉	〈適用事業〉
東老蘇	6,000	排水路	排水路改修	農業水路等長寿命化事業
西老蘇2	10,000	排水路	排水路改修	農業水路等長寿命化事業
杉森	15,000	排水路	排水路改修	農業水路等長寿命化事業
大中東部1	20,000	排水路	排水路改修	農業水路等長寿命化事業
松原6	300,000	揚水機場	畑かんポンプ	農業水路等長寿命化事業
湖北	25,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
鬼川	5,000	排水路	排水路改修	農業水路等長寿命化事業
山路川	12,000	排水路	排水路改修	農業水路等長寿命化事業
入江中部	5,049	排水路	排水路改修	農業水路等長寿命化事業
北郷里2	40,500	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
小田・伊吹	4,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
志賀谷	2,200	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
池下	15,000	揚水機場	揚水機改修	農業水路等長寿命化事業
西山	15,000	揚水機場	揚水機改修	農業水路等長寿命化事業
白谷	25,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
北船木	4,000	揚水機場	揚水機改修	農業水路等長寿命化事業
新旭	4,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
マキノ南4	3,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
鴨川左岸3	5,000	用水路	用水路改修	農業水路等長寿命化事業
山中	18,000	用水路	用水路改修	農地耕作条件改善事業

中長期計画集計結果（令和5年度～令和14年度）



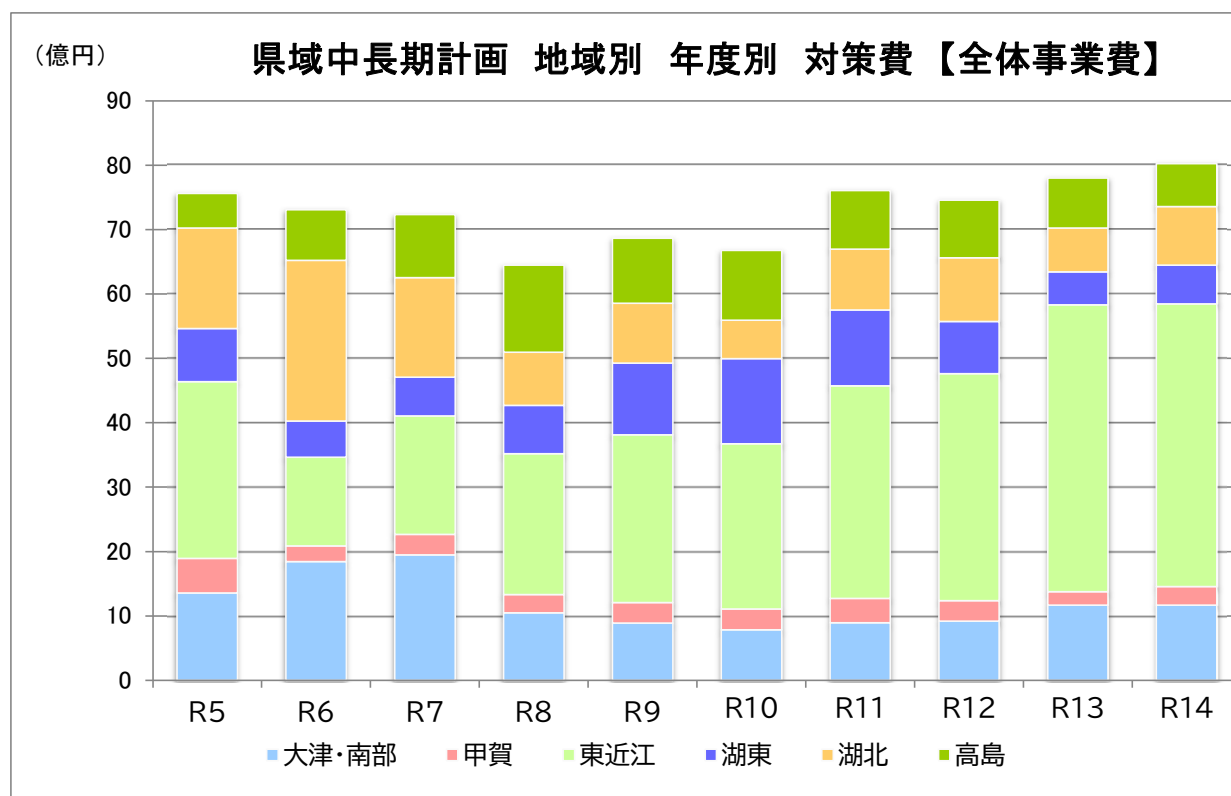
●県域中長期計画 基幹・末端別年度別対策費

土地改良区	施設種類											計
		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	
大津・南部	基幹	9	11	12	5	5	5	7	8	10	10	81
	末端	4	5	6	5	3	2	2	2	2	2	33
甲賀	基幹	2	1	2	3	3	3	3	3	2	2	22
	末端	4	2	1	0	1	1	1	1	1	1	10
東近江	基幹	7	10	12	12	11	12	11	14	19	19	127
	末端	8	3	2	3	3	3	2	2	8	8	42
湖東	基幹	2	3	3	5	8	10	9	5	3	5	53
	末端	6	2	3	2	2	3	2	3	2	1	26
湖北	基幹	7	13	9	5	5	3	7	8	5	7	70
	末端	5	4	3	2	3	2	2	2	2	1	26
高島	基幹	2	5	7	11	8	9	7	8	7	6	70
	末端	3	2	2	2	2	2	1	1	1	1	16
小 計	基幹	30	42	46	40	41	42	45	45	44	49	423
	末端	29	19	17	14	13	12	9	10	15	14	152
合 計		59	61	63	54	53	54	55	55	59	62	575
前・中・後	基幹	117			122			183				
	末端	65			39			48				
	合計	183			161			231				

【備考】

補助公共・・・土地改良補助公共(県営・団体営)事業費

中長期計画集計結果（令和5年度～令和14年度）



●県域中長期計画 基幹・末端別年度別対策費

土地改良区	施設種類											計
		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	
大津・南部	基幹	9	12	12	5	5	5	7	8	10	10	83
	末端	4	7	8	6	4	2	2	2	2	2	37
甲賀	基幹	2	1	2	3	3	3	3	3	2	2	22
	末端	4	2	1	0	1	1	1	1	1	1	10
東近江	基幹	19	10	13	13	13	13	12	15	19	20	148
	末端	8	4	5	9	13	13	21	20	25	24	142
湖東	基幹	2	3	3	5	9	10	10	5	3	5	55
	末端	6	3	3	2	3	3	2	3	2	1	27
湖北	基幹	10	21	12	5	7	4	8	8	5	8	88
	末端	5	4	3	3	3	2	2	2	2	1	26
高島	基幹	2	6	8	12	9	9	8	8	7	6	74
	末端	3	2	2	2	2	2	1	1	1	1	16
小 計	基幹	45	52	51	43	44	44	48	47	45	51	471
	末端	30	21	22	21	24	23	28	28	33	29	259
合 計		76	73	72	64	69	67	76	75	78	80	730
前・中・後	基幹	148			132			191				
	末端	73			68			118				
	合計	221			200			309				

【備考】

全体事業費・・・国営事業や維持管理事業等を含む事業費